



複合新庁舎建設基本構想・基本計画（原案） についての市民説明会

今から 20 年後、30 年後の将来を見据えた持続可能なコンパクトで人口減少時代を迎えても、なお元気なまちづくりを実現するために複合新庁舎の建設を検討しています。

【 会次第 】

1 開会

2 市長あいさつ

3 複合新庁舎建設これまでの経過について

行政管理課長

【 1 ページから 36 ページ 】

4 複合新庁舎建設検討委員会からの答申を受けて

始良市長 笹山 義弘

【 37 ページから 62 ページ 】

5 質疑応答

6 閉会



平成30年2月9日（金）19時から
平成30年2月10日（土）13時30分から
19時から
平成30年2月13日（火）19時から
平成30年2月14日（水）19時から
平成30年2月15日（木）19時から
平成30年2月16日（金）19時から

加音ホール
イオンタウン
イオンタウン
始良公民館
重富地区公民館
山田地区公民館
蒲生公民館

始良市複合新庁舎建設 これまでの経過について

目 次

- I 複合新庁舎建設の検討に至った経緯
- II 基本構想・基本計画策定までのプロセス
- III 出前講座

I 複合新庁舎建設の検討に至った経緯



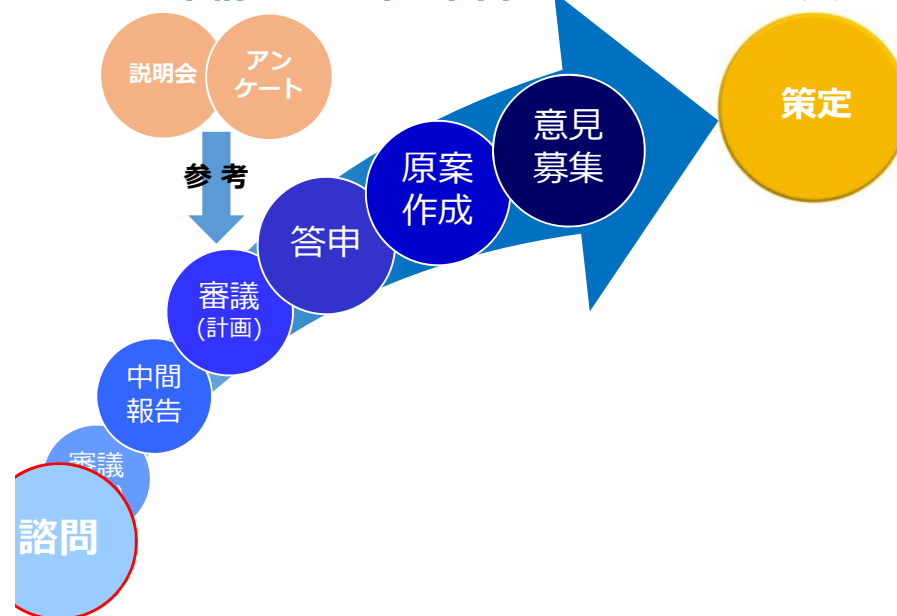
3庁舎の課題

- 大地震で倒壊のおそれ
- 建物や設備の老朽化
- 事務所分散による効率低下
- 執務空間の不足
- バリアフリー非対応

これらの課題を解決するため、3庁舎のあり方について平成26年度から28年度にかけて、市で検討を重ね、基本構想（素案）を作成しました。

1

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス



3

平成29年
5月26日

諮問

市民の代表、市議会の代表、学識経験者の15人で構成する『始良市複合新庁舎建設検討委員会』へ市が作成した複合新庁舎建設基本構想（素案）について審議をお願いしました。

市が基本構想（素案）を作ったので、内容を皆さんで、話し合ってください。

分かりました！話し合った内容は、後日お答えします。



2

4

外部委員会に示した構想（素案）

- 1 3庁舎を建替える必要がある。特に本庁舎を先行して建替える必要がある。
- 2 複合新庁舎建設の基本的な考え方は、「地域防災拠点としての施設」など。
- 3 一部分庁方式から本庁方式への移行。
- 4 本庁舎の建設場所は、現在の本庁舎敷地とする。
- 5 総合支所庁舎の建設は、周辺の公共施設を複合した、まちづくりの拠点、地域防災拠点として建設する。

審議 (構想)

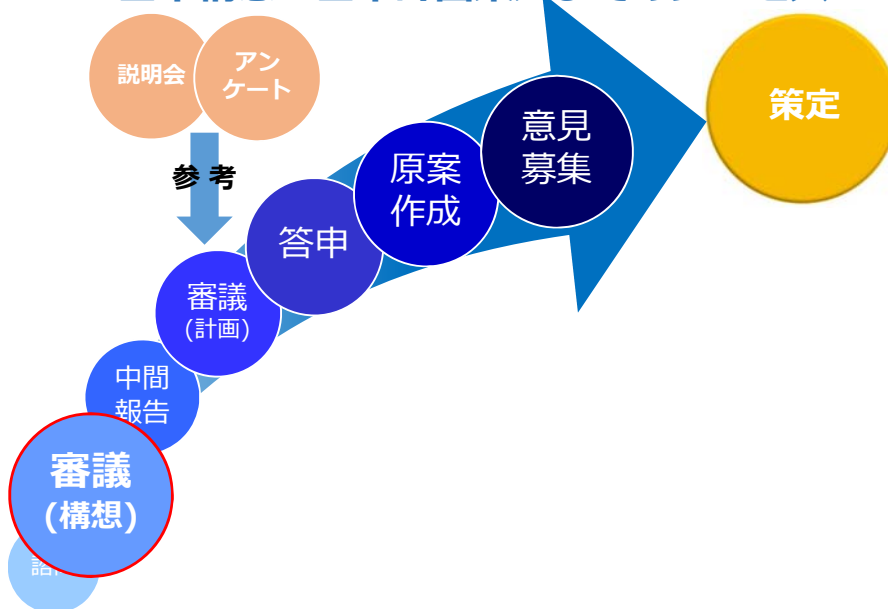


外部委員会では、第4回検討委員会までの間で、市が示した基本構想（素案）について話し合いが行われました。

5

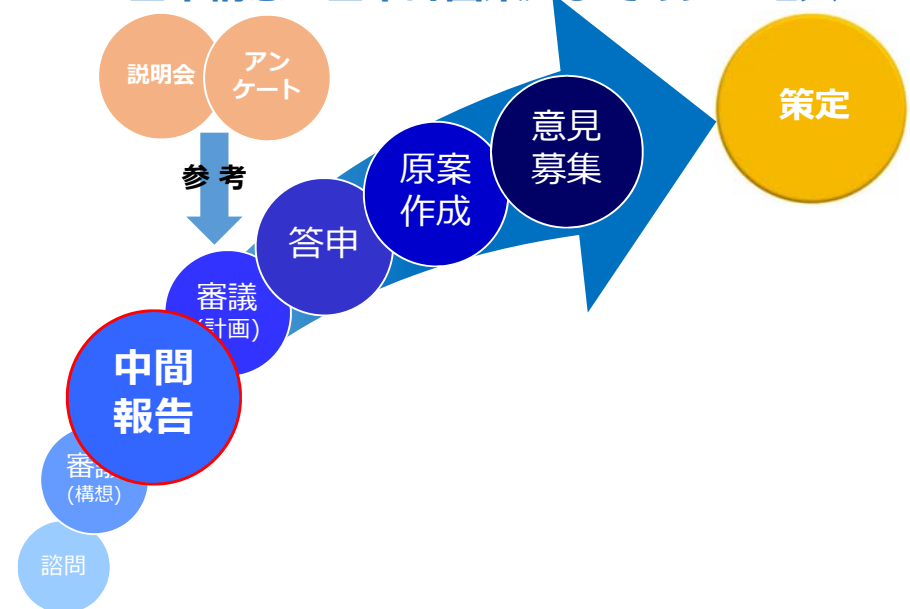
7

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス



6

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス



8

平成29年
8月4日

中間 報告

外部委員会は、第1回から第4回までの審議結果をまとめたものを次の意見を付して、市へ中間報告しました。



地域防災拠点として、庁舎機能と防災拠点機能双方を満足させるように検討せよ。

本庁方式移行について、市民アンケートにより、市民の意向を確認せよ。

より多くの市民参画の機会を設け、市民の意見を十分に取入れ、反映させよ。

複合新庁舎建設検討委員会

9

平成29年
8月28日から9月1日まで

説明会

外部委員会からの中間報告などについて、8月に市民説明会を開催。



説明会では多くの貴重なご意見をいただきました。

防災機能の充実

将来世代に極力負担を掛け
ない建設費用

本庁方式移行による地
域の衰退への心配

幅広い世代への情報発
信のあり方

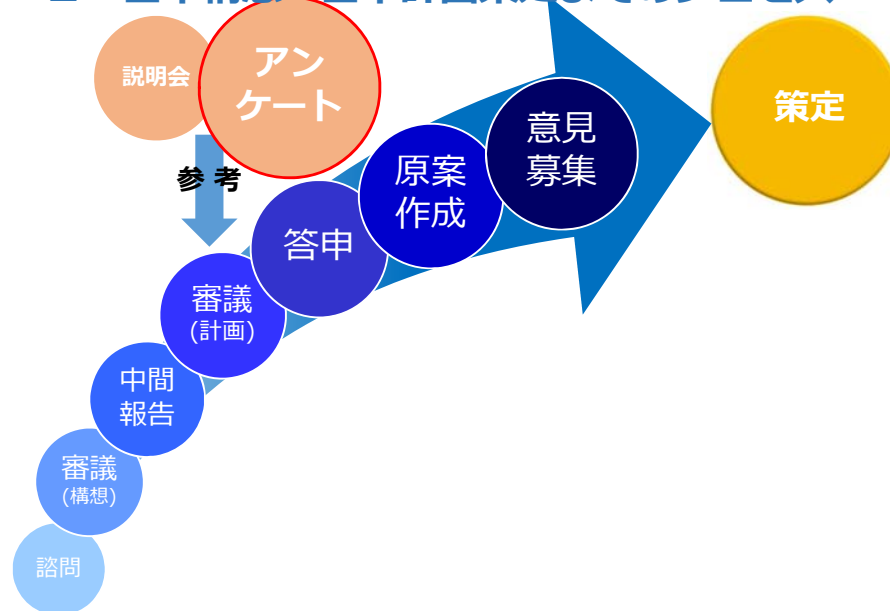
11

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス



10

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス



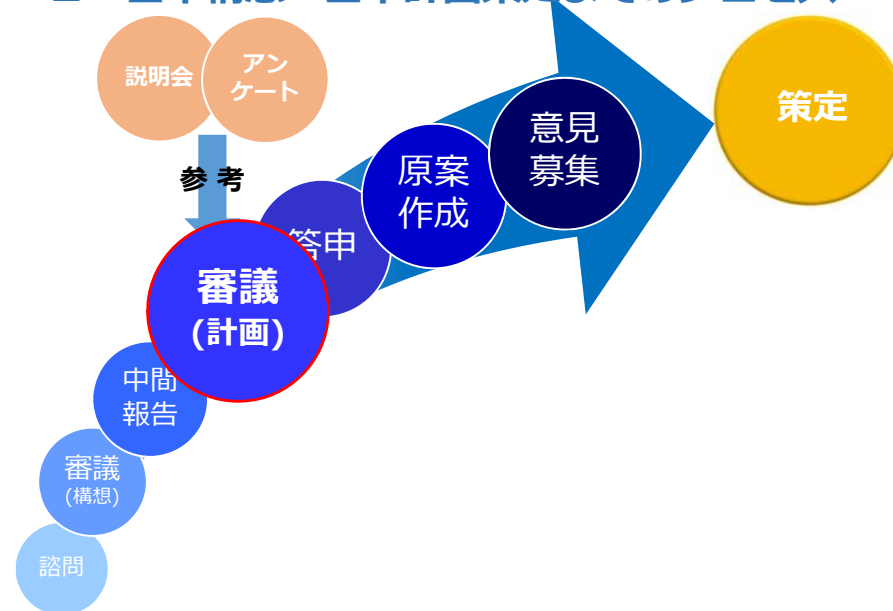
12

平成29年
9月1日から9月29日まで



現庁舎の利用状況や、新しい複合新庁舎に何を求めているのかなどを調査し、構想・計画に反映させるために実施しました。

Ⅱ 基本構想・基本計画策定までのプロセス



13

15

市広報紙11月号から市民アンケートの結果を抜粋

市役所に必要な基本的な機能や設備 上位3項目

災害時に対応できる災害対応拠点機能	24.3%
相談・申請・手続きなどが同じフロアで済む	17.7%
誰もが利用しやすいユニバーサルデザイン	14.0%

行政サービス以外の付加的な機能や設備 上位3項目

避難所、備蓄などの災害対応スペース	23.7%
郵便局や銀行など金融機関の出張所	17.0%
市民が気軽に利用できるレストランや売店	11.6%

一部分庁方式から本庁方式への移行

本庁方式 55.6%	分庁方式 20.0%	分らない 15.3%	無回答 9.0%
---------------	---------------	---------------	-------------

14



基本構想（素案）で示した「3庁舎を建替える必要がある。特に本庁舎を先行して建替える必要がある。」について承認を受けたことから、市が作成した始良本庁舎の基本計画（案）について、重ねて審議をお願いしました。

16

外部委員会に示した基本計画（案）

始良本庁舎の建設の基本計画

- 1 複合新庁舎（本庁舎）建設の基本方針と機能
- 2 複合新庁舎（本庁舎）の基本指標及び規模
- 3 建築計画

17

Ⅱ 基本構想・基本計画策定までのプロセス



19

審議 (計画)



外部委員会では、第5回から第10回までの間で、計画（案）について話し合いました。



その間、免震体験車の乗車や出水市役所の視察を行いました。



18

平成30年
1月18日

答申

外部委員会は、市が示した案を承認し、8つの意見を付して答申しました。

外部委員会からのご意見を尊重して構想・計画を作ります！



承認はしますが、外部委員会からの意見は、忘れないでください！

20

答申



21

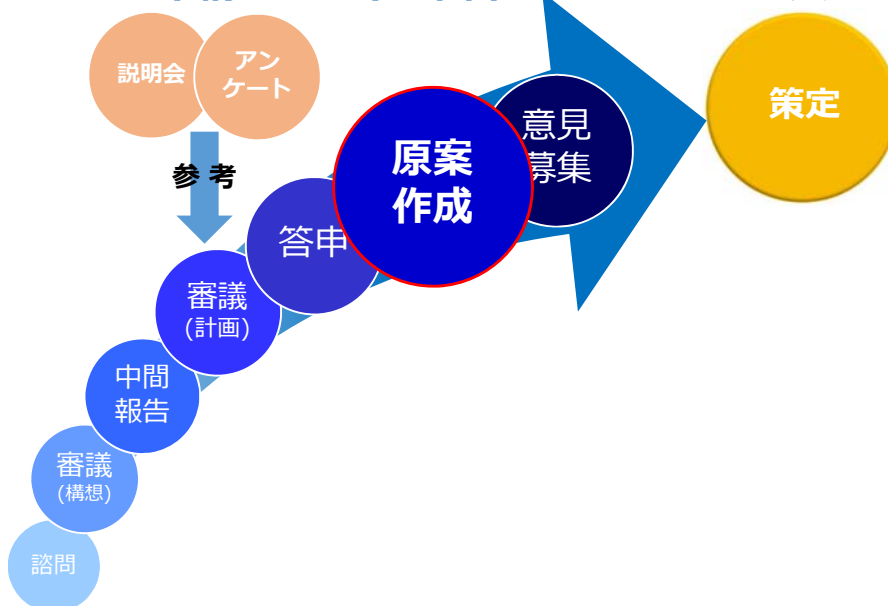
原案作成

市は外部委員会からいただいた答申を踏まえて、『**複合新庁舎建設基本構想・基本計画（原案）**』を作成しました。



23

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス

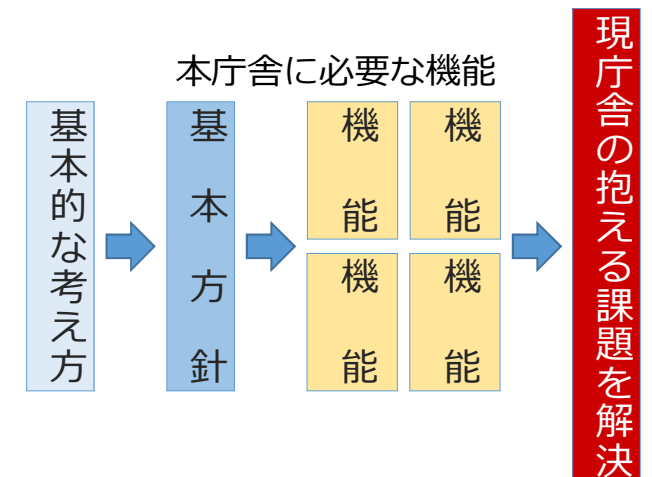


22

基本計画

始良本庁舎建設の基本方針と機能

基本方針と機能



24

始良本庁舎建設の基本方針と機能

基本的な考え方

- 1 地域防災拠点としての施設

基本方針

- 1 防災拠点機能を備える庁舎
- 2 十分な耐震性能を有する庁舎

機能



災害対策本部のイメージ



備蓄倉庫のイメージ



非常用発電設備のイメージ

25

始良本庁舎建設の基本方針と機能

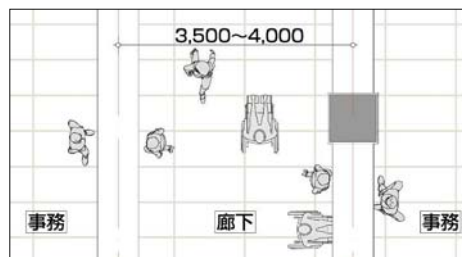
基本的な考え方

- 3 1バーサラデザインを取り入れた、人にやさしい施設

基本方針

- 1 すべての来庁者が利用しやすい庁舎
- 2 すべての来庁者にわかる案内表示

機能



ゆとりのある廊下幅のイメージ



案内表示のイメージ

27

始良本庁舎建設の基本方針と機能

基本的な考え方

- 2 市民に親しまれ、まちづくりの拠点となる施設

基本方針

- 1 市民に開かれた、親しまれる庁舎
- 2 歴史・文化を尊重し、まちづくりの拠点となる庁舎
- 3 市民の健康増進と子育てをサポートする庁舎

機能



多目的スペースのイメージ



市民利用スペースのイメージ

26

始良本庁舎建設の基本方針と機能

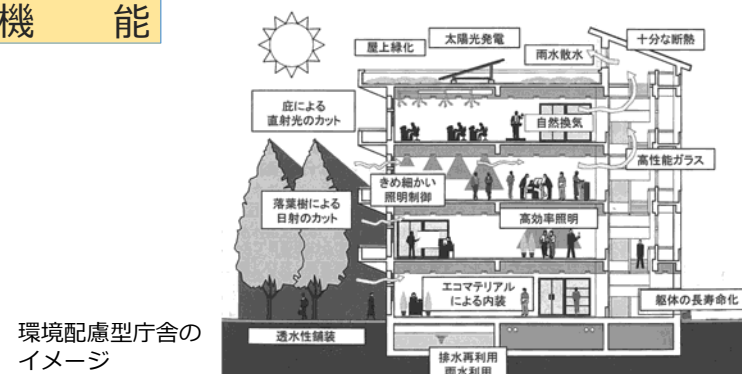
基本的な考え方

- 4 環境にやさしく、経済的な施設

基本方針

- 1 自然エネルギーを活用した庁舎

機能



環境配慮型庁舎のイメージ

28

始良本庁舎建設の基本方針と機能

基本的な考え方

- 5 市民サービスの向上を実現する施設

基本方針

- 1 わかりやすく、利用しやすい庁舎
- 2 利便性の高い庁舎

機能



ワンフロア化のイメージ キッズコーナーのイメージ 売店のイメージ

29

始良本庁舎の建築計画

配置構成（ゾーン構成）のイメージ



設計プロポーザルにおいて技術提案を求める際の基礎資料となる。具体的な建築計画などは、基本設計の段階で決定。

31

始良本庁舎建設の基本方針と機能

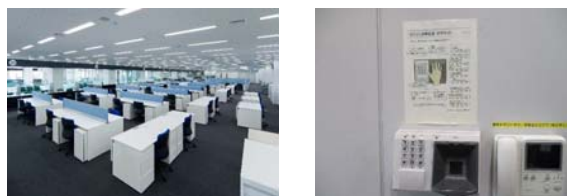
基本的な考え方

- 6 機能性・効率性の高い施設

基本方針

- 1 効率性が高く無駄のない庁舎
- 2 機能の集約と連携が図りやすい庁舎
- 3 高度情報化社会に対応した庁舎
- 4 将来的な組織や市民ニーズの変化に柔軟に対応できる庁舎
- 5 職員にとって働きやすい庁舎

機能



執務室のイメージ セキュリティ管理のイメージ

30

始良本庁舎の事業手法と設計者選定手法

- 本庁舎建設の事業手法
一般的な手法である「**従来型手法**」が望ましい。

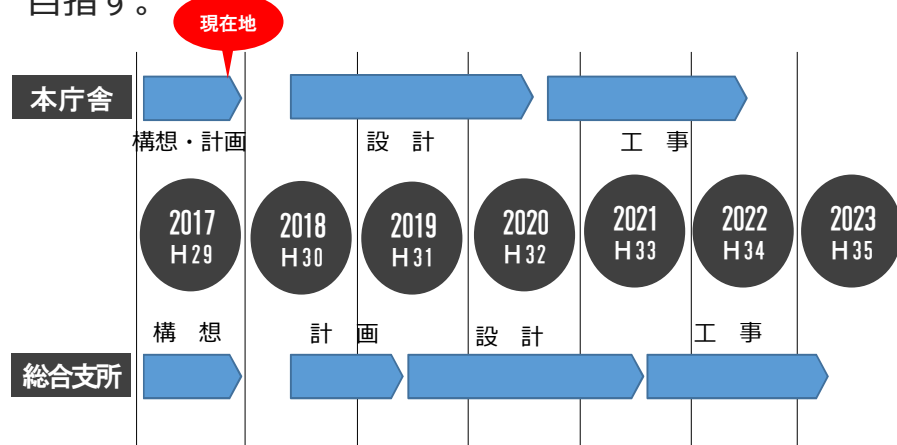
事業手法と設計者選定手法

- 設計者選定手法
最も技術力のある設計者（人）を選定する「**プロポーザル方式**」が望ましい。
選定に際しては、審査を厳正かつ公平に行うため、学識経験者等で構成する委員会等を設置。

32

今後のスケジュール

防災拠点としての機能整備を優先する必要性から、できる限り早期に整備を行うこととし、本庁舎を2022年度、総合支所庁舎を2023年度の供用開始を目指す。



33

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス

意見募集

パブリックコメント

市民の皆様から『複合新庁舎建設基本構想・基本計画（原案）』に対する、意見を募集しています。

2月8日（木）から3月9日（金）まで

皆様からいただいたご意見を参考にして、今年度中に『複合新庁舎建設基本構想・基本計画』を策定する予定です。

35

II 基本構想・基本計画策定までのプロセス



34

III 出前講座

■ 出前講座とは

市民からの要請に応じ、市の担当が地域に出向いて説明します。

■ 申請できる方

市内在住、在勤または在学する概ね10人以上で構成された団体やグループ。

■ 申請方法

始良市出前講座申請書により申請してください。
詳しくは、市のホームページをご覧ください。

■ 複合新庁舎建設に関する出前講座の問合せ先

始良市役所 総務部 行政管理課
庁舎建設準備係 0995-66-3075

36

複合新庁舎建設検討委員会からの の答申を受けて

始良市長 笹山 義弘 37

委員会からの答申に付加された8つの意見

1. 防災拠点
2. 本庁舎の建設
3. 総合支所のあり方
4. 総合支所庁舎の建設
5. 情報発信と意見反映
6. 複合新庁舎の機能
7. 本庁舎へのレストランなどの設置は、慎重に検討
8. 設計者の選定

- ↓
1. 防災拠点
 2. 本庁舎の建設
 3. 総合支所のあり方
 4. 総合支所庁舎の建設

38

意見その1. 防災拠点

市民説明会と市民アンケートの意見を踏まえて

地域防災拠点となり得る災害に強い庁舎

災害対応の**司令塔としての役割を十分に**

果たすことができる機能についてさらに

検討すること。

39

損傷した5庁舎

宇土市役所（1962年完）立入禁止
 大津市役所（1969年完）使用停止
 八代市役所（1972年完）ひび割れ多数
 人吉市役所（1962年完）使用停止
 益城町役場（1982年完）使用停止

熊本地震

H28.4.14 震度 7
 H28.4.16 震度 7

始良市の対応

- ・給水支援
- ・避難者支援
- ・物資支援
- ・職員派遣（継続中）

使用不能となった宇土市役所



H28.6.4 緊急現地視察
 （甲佐町、益城町、熊本市、
 宇土市、宇城市）

40

○ 地域災害拠点となりうる災害に強い庁舎

始良庁舎本館（築57年） 旧耐震

加治木北、南庁舎（築54、57年）旧耐震

蒲生庁舎本館（築63年） 旧耐震

新耐震基準の庁舎に建替え

○ 災害時の司令塔としての役割

本庁機能

始良庁舎（市長、総務部、議会等）

加治木庁舎（教育部）

蒲生庁舎（農林水産部）

始良本庁舎へ機能を集約

○ 整備のスピードアップ

平成23年 霧島新燃岳噴火

平成23年 東北大震災

平成28年 熊本地震

平成29年 九州北部豪雨災

平成30年 草津白根山 水蒸気爆発

41

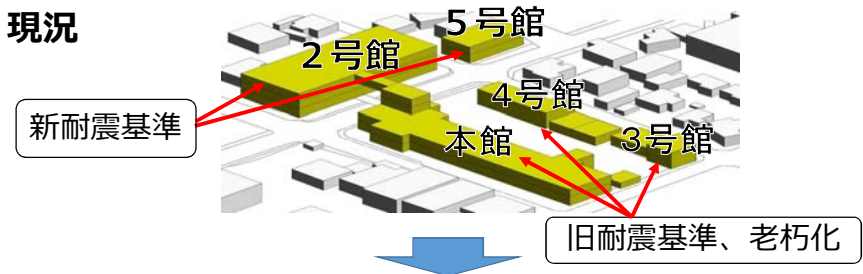
意見その2. 本庁舎の建設

既存施設の有効利用を検討し、事業費の抑制を念頭におきながら計画すること。

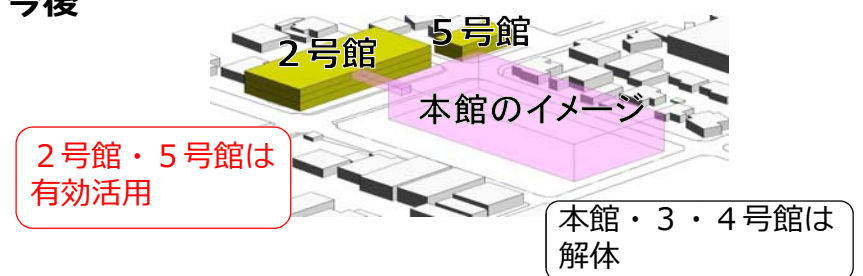
42

○ 既存施設の有効活用（始良本庁舎）

現況



今後



43

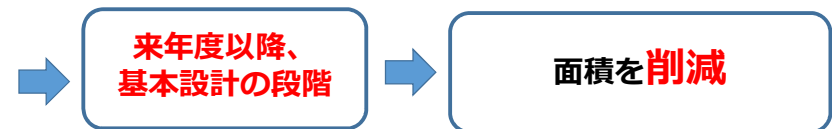
○ 事業費の縮減

・その1 面積の削減

始良本庁施設規模 12,000㎡（めやす）

（内訳： 執務室34% 会議室等34% 廊下等26% 議会6%）

※総務省基準



・その2 建設事業費の検討

合併推進債だけではなく、活用可能な国の補助金や助成金を模索する。

このような検討を重ねることで、建設事業費を縮減し市の財政に大きな負担がないようにする。

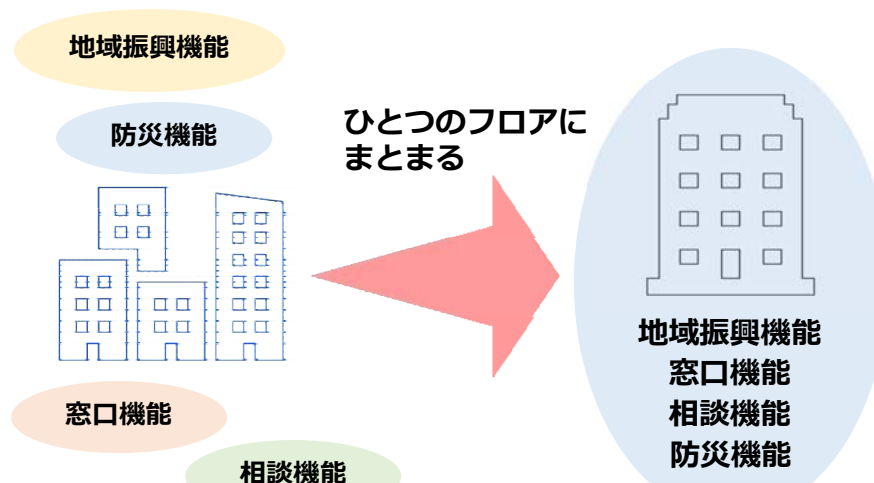
44

意見その3. 総合支所のあり方

本庁方式に移行した後も、市民生活に直結する
**窓口機能や地域振興機能などはこれまで
以上に充実させながら、さらに市民の利便
性と福祉の向上に資する総合支所のあり方
を検討すること。**

45

総合支所の機能が充実します (ワンフロア化)



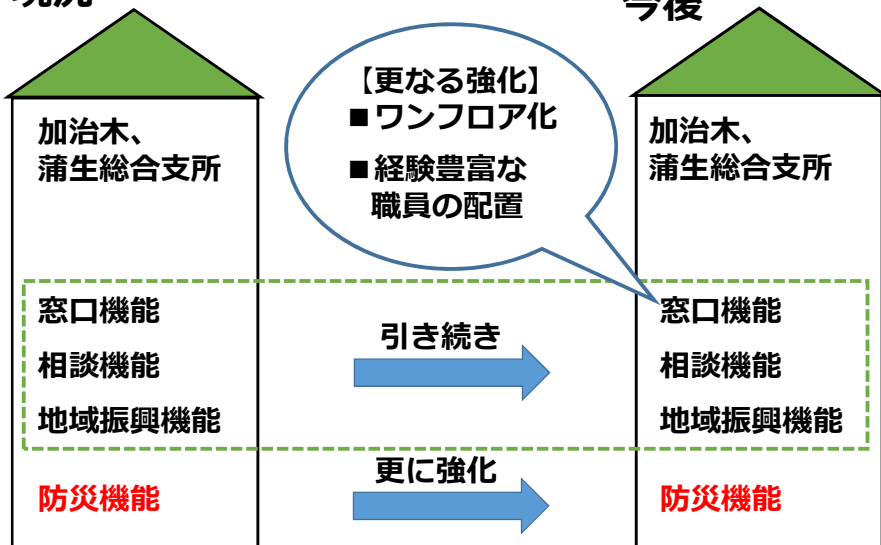
様々な機能が分かれて配置

47

○ 市民に直結する機能の強化

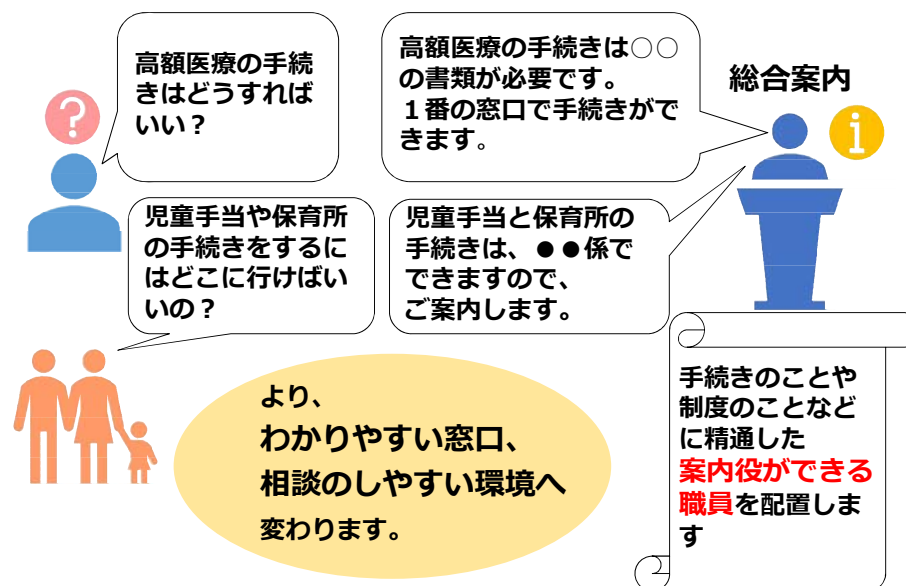
現況

今後



46

総合支所の機能が充実します (総合案内)



48

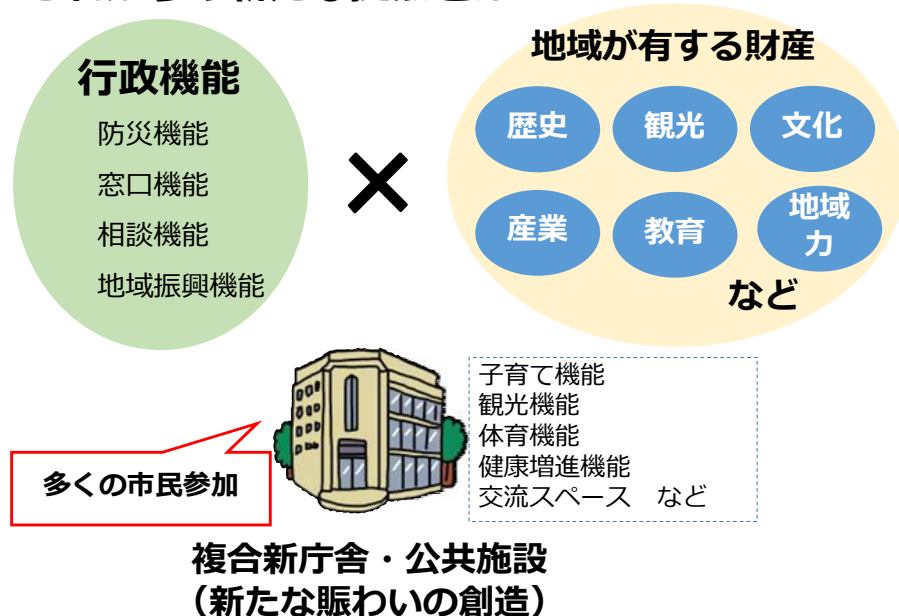
意見その4. 総合支所庁舎の建設

地域が衰退しないように、多くの市民参画の機会を設け、市民の意見を十分に取り入れ、反映させること。

また、今後の市民ニーズの変動に对应される、柔軟な形態をとることができる施設のあり方を十分に検討すること。

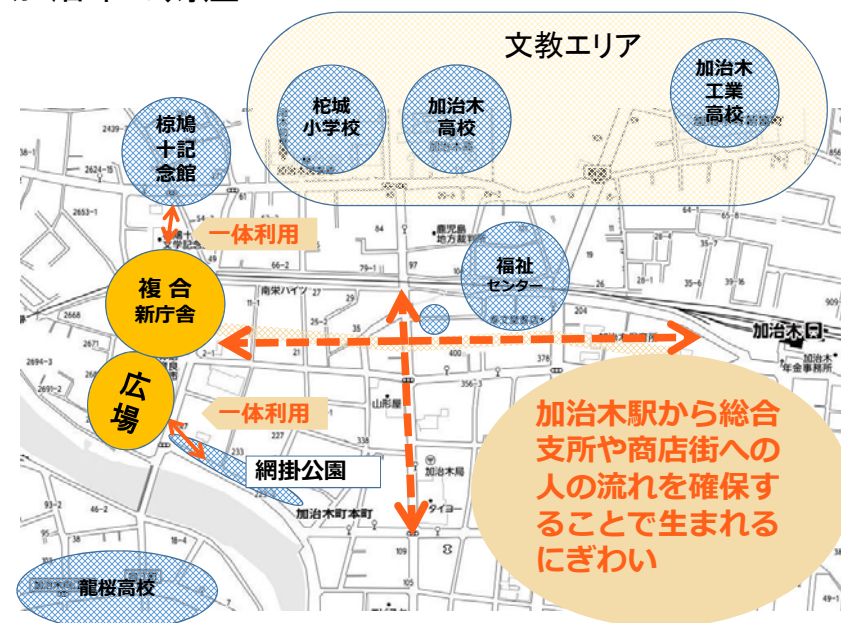
49

これからの新たな拠点とは



50

加治木の財産



51

蒲生の財産



52

先進地事例



53



55

フランス語で駅を表す
【Gare(ガール)】

×

紫波の方言で成長を意味する
【おがる】

オガール紫波

【公民連携複合施設】
都市と農村の新しい結びつきの創造

暮らす

働く

学ぶ

集う

新 た な 交 流

人口約 3 万 4 千人の紫波町に町内外から多くの人々が訪れる

54



56



市場（マルシェ）

57



図書館

59



市場（マルシェ）内
市場（マルシェ）で売られている
地元産品を使ったレシピの紹介

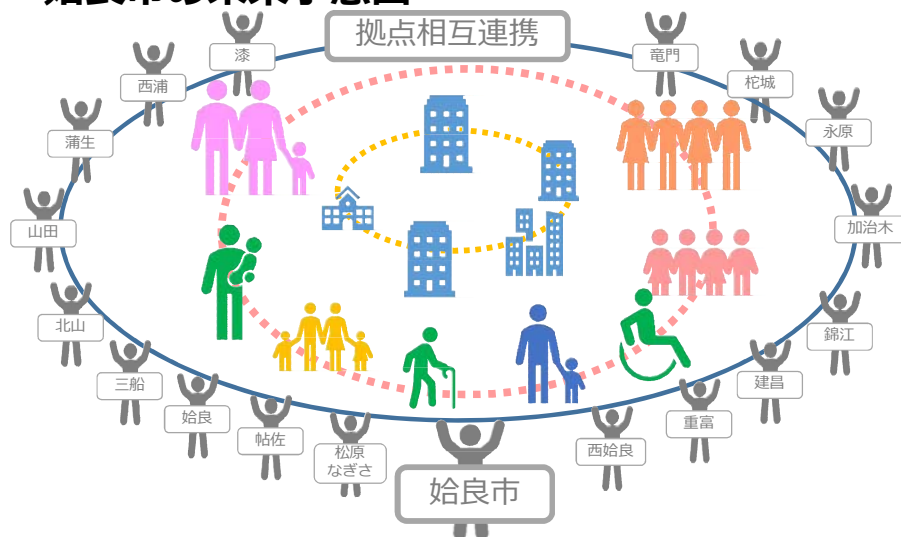
58



図書館内
市場（マルシェ）で紹介されたメニューのレシピを貸出し

60

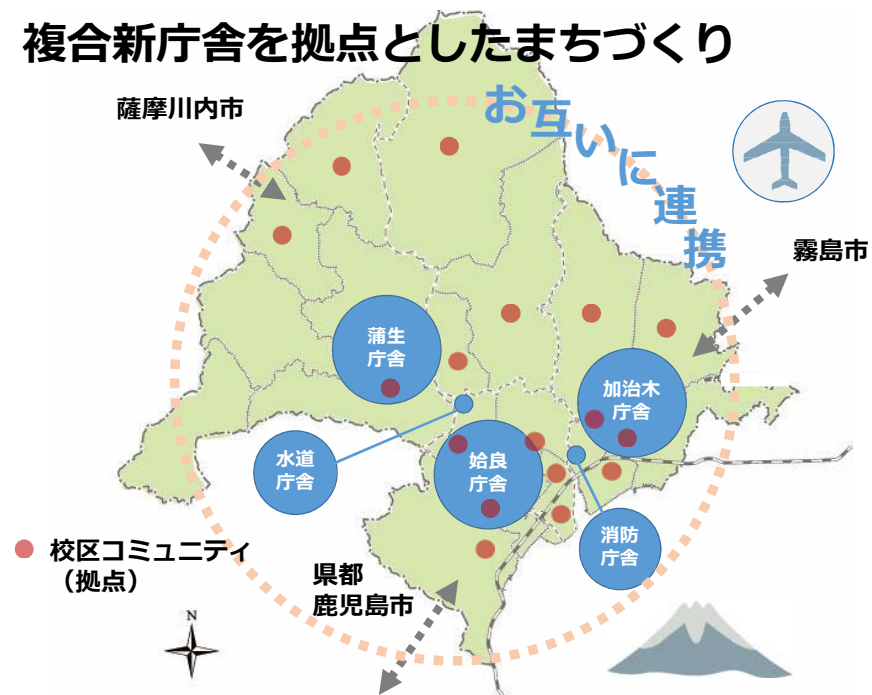
始良市の未来予想図



17校区コミュニティ+市役所

61

複合新庁舎を拠点としたまちづくり



62